

HVW-C シリーズ 取扱説明書 追補



HVW-C シリーズ デジタルはかり取扱説明書に記述されている下表の内容に追補があります。
お手数ですが本書の内容に差し換えてご使用ください。対応機種は以下になります。

対応機種
HV-C/CP, HW-C/CP シリーズ (1WMPD4003324*)
HV-C-K/CP-K シリーズ (1WMPD4003470*)
HV-CWP/HW-CWP シリーズ (1WMPD4003558*)
HV-CWP-K シリーズ (1WMPD4003648*)
HW-CF/HW-CPF シリーズ (1WMPD4004394*)

なお、追補の適用対象はソフトウェアバージョン「P-1.20」以降の製品となります。追補の適用対象であるかの確認方法は下記「適用製品の確認方法」をご確認ください。

・新しいバージョン「P-1.20 以降」で下記 3 点の機能を搭載しました。

●主な仕様の変更内容

	<旧>	<新>
コンパレータメモリ	1 個	100 個
プリセット風袋の記憶	記憶機能なし	記憶機能あり
キーロック時の動作	キー操作、外部接点、コマンドも対象	キー操作のみ対象 (外部接点やコマンドは対象外)

適用製品の確認方法

本追補の適用対象であるかの確認は「ソフトウェアバージョンの確認」、「表示器の QR コードの有無」のいずれかで行うことができます

ソフトウェアバージョンの確認方法

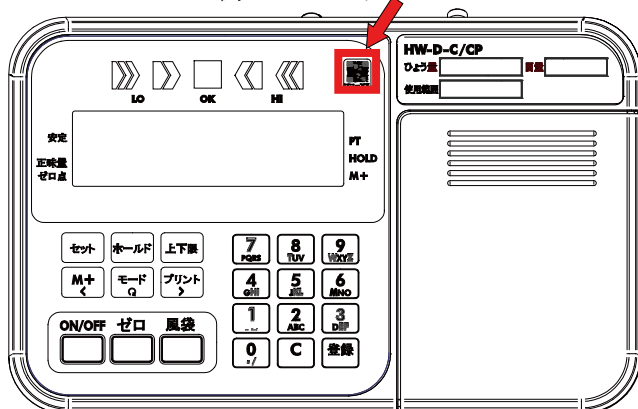
ON/OFF キーを押して、電源をオフします。

風袋 キーを押しながら **ON/OFF** キーを押すと、ソフトウェアバージョン **P-xxx** が表示されます。確認が終わったら **ON/OFF** キーを押して、電源をオフします。

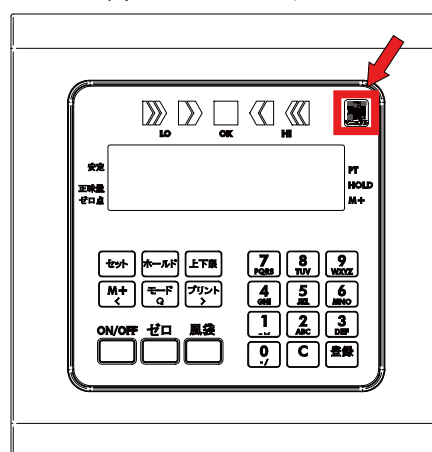
QR コードの有無の確認

表示器の数値表示部の右上に QR コードが付いていることを確認します。(下図参照)

例：HV-C シリーズ



例：HV-CWP シリーズ



コンパレータメモリと比較値の設定

全ての箇所が追補内容となります。

※購入時期によりこの機能がない場合があります。

コンパレータメモリ機能

コンパレータメモリ機能は、コンパレータ機能の比較値の設定を複数種類記憶できる機能です。記憶できる数は100種類となります。(メモリ番号: 00~99)

コンパレータメモリの選択方法

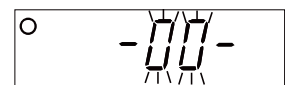
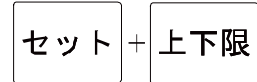
質量表示から **セット** キーを押しながら **上下限** キーを押すと、コンパレータメモリの設定モードに入ります。

※コンパレータメモリ機能がない場合、コンパレータメモリの設定ではなく比較値の設定画面に移ります。

現在選択されているメモリ番号(00~99)が表示されます。

0 ~ **9** キーで、メモリ番号の表示が切り替わります。現在選択中のメモリ番号の場合は安定マークが点灯します。

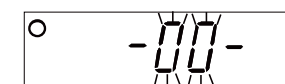
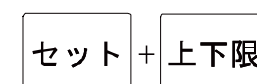
選択したいメモリ番号を入力し、**登録** キーを押すとコンパレータメモリが設定され、**End** 表示後質量表示に戻ります。



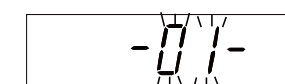
0 ~ **9** キー



登録



0 ~ **9** キー



セット



比較値の設定

質量表示から **セット** キーを押しながら **上下限** キーを押すと、コンパレータメモリの設定モードに入ります。

※コンパレータメモリ機能がない場合、コンパレータメモリの設定ではなく比較値の設定画面に移ります。

現在選択されているメモリ番号(00~99)が表示されます。

0 ~ **9** キーで、メモリ番号の表示が切り替わります。現在選択中のメモリ番号の場合は安定マークが点灯します。

比較値を設定したいメモリ番号を入力し、**セット** キーを押すとコンパレータメモリが設定され、比較値の設定モードに入ります。

次のキー操作で各比較値を設定してください。

[0] ~ [9] : 数値入力。 **[セット]** : +/−を切り替え。 **[登録]** : 設定値を確定(登録)。 **[C]** : 取消し。

※ **[セット]** キーを押すごとに最上位桁に「−」が点灯、消灯を繰り返します。点灯時がマイナス設定です。

※『K』モデルには **[セット]** キーによる+/−の切り替え機能はありません。

全ての設定が完了すると **[End]** 表示後、質量表示に戻ります。(この時パワーオンゼロは取りません。)

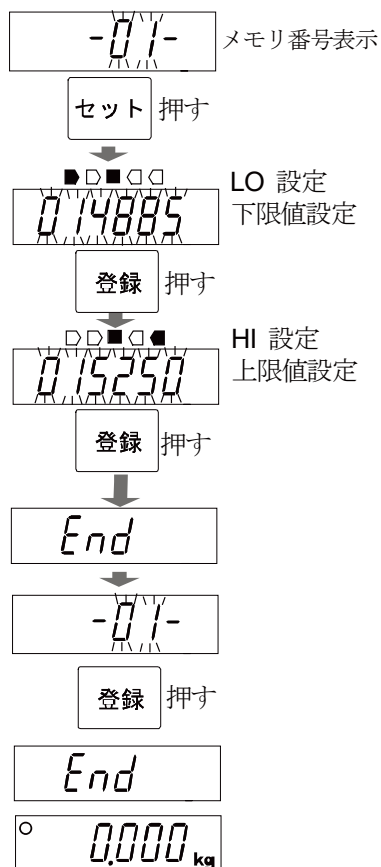
5 段選別モードの設定

例 HW-60KC の設定例。
LOLO 8.500 kg
LO 10.000 kg
HI 10.500 kg
HIHI 12.000 kg



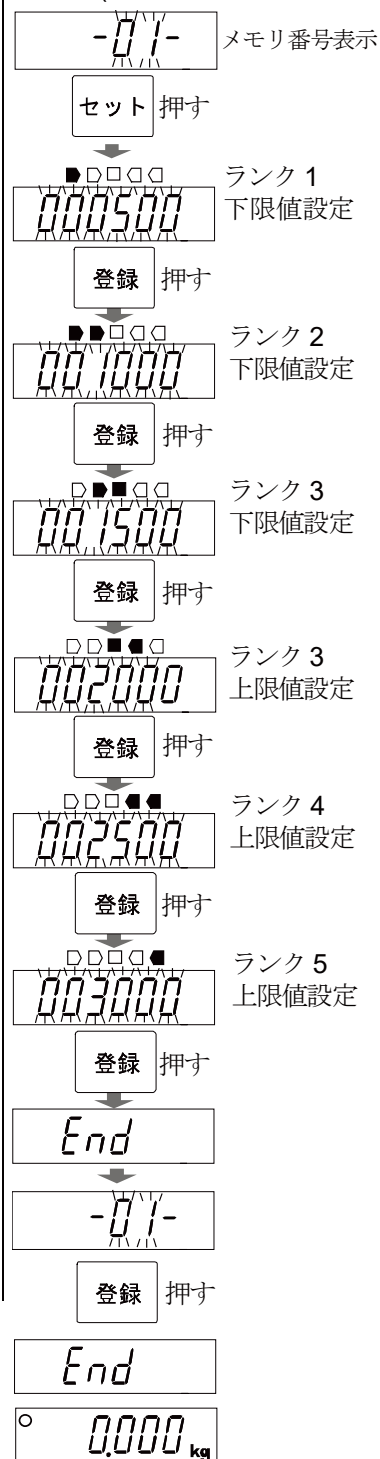
3 段選別モードの設定 上下限モード

例 HV-200KC の設定例。
LO 148.85 kg
HI 152.50 kg



7 段選別モードの設定 ランク分けモード

例 HV-15KC の設定例。
ランク 1 (LOLO) 0.500 kg ~
ランク 2 (LO) 1.000 kg ~
ランク 3 (OK) 1.500 kg ~ 2.000 kg
ランク 4 (HI) ~ 2.500 kg
ランク 5 (HIHI) ~ 3.000 kg



※ HV-C/CP シリーズ、HV-C-K/CP-K シリーズ、HV-CWP シリーズ、HV-CWP-K シリーズは、表示レンジによって最小表示の桁が変わります。最後の表示桁を 0 と入力してください。

コンパレータメモリに関するコマンドモード

全ての箇所が追補内容となります。

※購入時期によりこの機能がない場合があります。

コマンドモードでは、コンピュータなどの外部機器からのコマンドによってはかりを制御できます。

コンパレータメモリに関するコマンド一覧

コマンド	機 能
CN	コンパレータメモリ切り替え（使用中メモリの切り替え）
?CN	コンパレータメモリ出力（使用中メモリの出力）

コマンドの例

下記は、内部設定

5	F	1	1
---	---	---	---

（コマンドに返信あり）に対する例です。

内部設定

5	F	1	0
---	---	---	---

 の場合、応答はありません。

○コンパレータメモリを切り替える

使用中のコンパレータメモリを指定したメモリ番号に切り替えます。

コマンド

C	N	,	X	X	C _R	L _F
---	---	---	---	---	----------------	----------------

 XXはメモリ番号(00～99)

応答例

C	N	,	X	X	C _R	L _F
---	---	---	---	---	----------------	----------------

5	F	1	0
---	---	---	---

 の場合は応答なし。

○コンパレータメモリを出力する

使用中のコンパレータメモリを出力します。

コマンド

?	C	N	C _R	L _F
---	---	---	----------------	----------------

応答例

C	N	,	X	X	C _R	L _F
---	---	---	---	---	----------------	----------------

 XXはメモリ番号(00～99)

プリセット風袋値の記憶

二重下線で示してある箇所が追補内容となります。

※購入時期によりこの機能がない場合があります。

デジタル入力する方法（プリセット風袋引き）

風袋量をデジタル入力します。（プリセット風袋引き）

ステップ 1

セット

 キーを押したまま

風袋

 キーを押すと、ブランク表示または、記憶している風袋量を表示します。（風袋量がゼロならブランクになります。） ►PT が点滅します。

ステップ 2 テンキーで風袋量を入力してください。

ステップ 3

登録

 キーを押して登録します。
質量表示に戻り、設定した値だけ引かれた計量値が表示されます。

ステップ 4 計る品物を容器に入れ、安定マークが点灯後、値を読み取ります。

ステップ 5 皿の上の物を取り除きます。

※登録した値は電源を切っても保存されたままになります。